

第3学年 社会科学学習指導案
単元名 「 企業と経済 」

日時 令和7年 1月 16日 (木) 第6校時
学年 第3学年 4名 (男子3名 女子1名)
指導者 松 勇太

1 単元について

(1)単元観

本単元は、中学校学習指導要領社会編 公民的分野の「B 私たちと経済」の中項目「(1) 市場の働きと経済」に基づき設定したものである。本単元では、個人や企業の経済活動における役割と責任、金融の必要性といった市場経済の基本となる考え方を学ぶことを通して経済活動の意義について理解を深め、市場の働きと経済について関心を高めるとともに、課題を意欲的に追及することをねらいとしている。公民的分野の学習では、これまでに、現代社会における効率と公正の見方・考え方について学習しており、企業活動について考えていく上でも、社会全体でより多くの利益を得られる結果になっているかという「効率」の見方・考え方や、さまざまな立場の人に配慮しつつ、多様な点について考え、総合的に判断する「公正」の見方・考え方を働かせる必要がある。本単元では、より良い企業の条件について分析し、表現することを通して、経済活動の利点だけでなく、環境問題や労働問題、格差といった課題にも目を向け、持続可能な社会を築く一員としての意識を高めていきたい。

(2)生徒観

本学級の生徒は、男子3名、女子1名の計4名で構成されており、少人数のため意見を出しやすい雰囲気がある。以下のアンケート結果からも分かるように、社会科の中でも公民分野への学習意欲が高く、特に経済分野の学習では「将来につながる知識」として積極的に取り組む姿勢が見られる。授業中は活発に発言し、自分の考えを表現することに前向きではあるが、根拠を持って説明することには課題のある生徒もみられる。本単元は、日常生活や自分の将来と関わりが深い内容が多いため、具体的な事例を用いながら学ぶことで、自分の意見に説得力を持たせる力を身に付けたい。

[事前アンケート結果]

質問内容	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
社会科の学習は好きですか。	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
経済分野に関するニュースに興味がありますか。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
経済分野の学習は将来役に立つと思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
社会科の授業では根拠を持って自分の意見を考えるようにしていますか。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

(3)指導観

本単元においては、企業が社会に与える影響や労働者の権利等に関する事例を提示し、情報を基に自分の意見を組み立てられるように指導する。また、企業側の視点だけでなく企業と労働者、消費者、社会全体とのつながりを意識させ、多面的に考察できるように学習を進めていく。毎時間の学習では、内容を踏まえて企業が存続するための条件について繰り返し考察し、自らの企業案をより説得力のあるものに更新していくように指導する。単元の終末には、少人数の特性を活かし、それぞれの企業案について相互に評価を行うことで、自らの意見をより深められるように工夫したい。

2 単元の目標

(1) 知識及び技能

経済活動の意義, 市場経済の基本的な考え方, 現代の生産や金融などの仕組みや働きについて理解し, 企業の役割や責任について理解する。

(2) 思考力・判断力・表現力等

個人や企業の経済活動における役割と責任について, 企業・労働者それぞれの立場から, 多面的・多角的に考察し表現する。

(3) 学びに向かう力・人間性等

企業の設立を計画することを通して, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする。

<単元の評価規準>

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
<p>○経済活動の意義, 市場経済の基本的な考え方, 市場における価格の決め方, 生産や金融などの仕組みや働きについて理解している。</p> <p>○勤労の権利と義務についての理解を基に, 経済活動における個人や企業の役割と責任を理解している。</p>	<p>○個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し, 表現している。</p> <p>○社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し, 表現している。</p>	<p>○学習を踏まえて企業計画を見直し, 企業に求められる役割や責任について繰り返し考察するなど, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。</p>

3 単元計画 全7時間 (本時6時間目)

(1) 指導と評価の計画

時	学 習 内 容	評 価				
		知	思	主	評価規準	評価方法
1	課題の設定 ○企業が存続するための条件について予想を立て, 自分なりの企業を計画する。		○	◎	・企業が存続するための条件について, 根拠を持って説明することができる。	観察 ワークシート
2	情報の収集 整理・分析 ○企業のしくみを理解する。	◎			・主な企業の種類について, 目的や規模などによって違いが生じることを理解し, 分類することができる。	観察 ワークシート
3	情報の収集 整理・分析 ○企業が資金を集めるための方法について理解する。	◎			・魅力のある企業である必要性について金融と株式会社のしくみを踏まえて, 理解することができる。	観察 ワークシート
4	整理・分析 ○競合他社との競争に勝つための方法について考える。		◎	○	・企業間の競争に勝つ方法について考察し, 表現することができる。	観察 ワークシート
5	整理・分析 ○労働者にとって働きやすい企業であるための方法を考える。	○	◎		・労働者の権利について理解し, より良い労働環境にするための方法を説明できる。	観察 ワークシート
6 本 時	整理・分析 ○現代社会において求められる企業の責任について考える。		◎	○	・企業の社会的に責任について従業員・市場・国際社会の3点から考察し, 説明することができる。 ・自らが企画する企業について果たすべき責任を考え, 表現することができる。	観察 ワークシート
7	まとめ・表現 ○企画を修正しプレゼンテーションする。			◎	・これまでの学習を踏まえて企業が存続するための条件について見直し, 表現することができる。	プレゼンテーション ワークシート 相互評価

(2) 単元の終末で見取るパフォーマンス評価

パフォーマンス課題	評価基準	
社会に必要とされる企業を考え、利益を追求しながら存続するための経営計画を立てよう。	A	学習を踏まえて、市場環境やニーズに対応して顧客満足を得る視点や、労働環境の整備、社会的責任などに触れた内容に修正し、他者のプレゼンテーションから、さらに必要な視点を見出し、企業案に盛り込むことができる。
	B	学習を踏まえて、市場環境やニーズに対応して顧客満足を得る視点や、労働環境の整備、社会的責任などに触れた内容に修正することができる。
	C	学習を踏まえた企画案の修正がなされていない。

4 本時の学習

(1) 本時の目標

○現代社会における企業の社会的責任について考察し、表現することができる。

(2) 本時の評価規準

○企業の社会的に責任について従業員・市場・国際社会の3点から考察し、説明することができる。

(3) 本時のめざす生徒の姿 (評価基準)

	評価基準	生徒の姿	基準達成のための手立て
A	「B」を踏まえて、自らが企画する企業が社会で果たすべき責任について考察し、表現することができる。	従業員・市場・国際社会の視点から自らが企画する企業案を見直し、修正案を検討している。	
B	企業の社会的に責任について従業員・市場・国際社会の3点から考察し、説明することができる。	経済活動において企業が果たす役割や責任について、「消費者」「従業員」「国際社会」という言葉を用いて説明している。	それぞれの視点ごとに資料を提示し読み取らせる。
C	「B」を満たしていない。	「B」を満たしていない。	

(4) 準備物

・教科書，ワークシート，資料プリント，パソコン，電子黒板，iPad

(5) 学習の展開

学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への手立て)	評価規準[観点] (評価方法)
<p>1 学習内容を振り返る。</p> <p>2 本時のめあてを確認する。</p>	<p>◇これまでの学習内容を振り返り、本時の学習の見通しを持つ。</p> <p>◇資料から本時の学習課題をつかむ。</p>	
<p>【めあて】企業が生産と販売以外の活動をするのはなぜか。</p>		
<p>3 企業の情報開示、働き方改革、社会貢献活動の意義について予想する。</p> <div data-bbox="210 674 600 853" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(予想される生徒の反応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利潤を目的とする企業にとってはデメリットが大きい。 ・社会的信用が得られる。 </div> <p>4 企業の社会的責任 (CSR) について考察する。</p> <div data-bbox="210 969 600 1171" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(予想される生徒の反応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者や従業員、国際社会に対して責任ある行動をすることで、信用が得られ、結果的に企業の発展につながる。 </div> <p>5 企業案を修正する。</p> <div data-bbox="210 1272 600 1440" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(予想される生徒の反応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境に優しい商品を開発する。 ・労働環境を改善する。 ・安全性の高い商品を開発する。 </div> <p>6 本時のまとめ・振り返り</p>	<p>◇それぞれ資料を用意し、メリット・デメリットをワークシートに記入する。</p> <p>◆資料の読み取りやシートの記入が難しい生徒に机間指導を行う。</p> <div data-bbox="751 701 1230 880" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【社会科の「見方・考え方」】 企業と労働者、消費者、社会全体とのつながりについて、多面的・多角的に考察することができる。</p> </div> <p>◇民間企業が取り組んでいる CSR の事例を目的別に分類する。</p> <p>◆ペアで活動し、他グループと結果を比較しながら考察する。</p> <p>◇企業案に CSR の視点を加えることができないか検討する。</p> <p>◆必要に応じて、タブレットを用い、実際の企業の取り組みを調べる。</p>	<p>◎企業の社会的に責任について従業員・市場・国際社会の3点から考察し、説明することができる。</p> <p>[思考・判断・表現] (授業観察、ワークシート)</p> <p>○従業員・市場・国際社会の視点から自らが企画する企業案を見直し、修正案を検討している。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] (ワークシート)</p>
<p>(生徒の振り返りの例)</p> <p>・A 評価の記述例</p> <p>企業は社会の一員として多くの責任を果たすことで、信頼を得るとともに、社会全体の発展に寄与し、長期的な成長を図っている。消費者に対しては、安全なサービスの提供や透明性のある情報開示などが求められ、従業員に対しては、労働環境の改善などが求められる。また、国際社会においても環境や人権尊重に配慮した経済活動が期待されている。私が企画している企業についても、環境に優しい商品を開発する等、企業の社会的責任を果たしたい。</p> <p>・B 評価の記述例</p> <p>企業は社会の一員として多くの責任を果たすことで、信頼を得るとともに、社会全体の発展に寄与し、長期的な成長を図っている。消費者に対しては、安全なサービスの提供や透明性のある情報開示などが求められ、従業員に対しては、労働環境の改善などが求められる。また、国際社会においても環境や人権尊重に配慮した経済活動が期待されている。</p>		

(6) 板書計画

めあて 企業が生産と販売以外の活動をするのはなぜか。

企業の目的 … 利潤

視点①

視点②

視点③

生徒が企画
した企業

A社

B社

C社

D社

E社

F社

信用を得ることが、企業の利益
につながっている。